

構成員名	令和2年度活動計画			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施予定時期	参集者・連携団体	目標・実施内容等	
信州諏訪農業協同組合	<p>【湖沼の対策】</p> <p>①</p> <p>(1) 諏訪湖岸に打ち上げられたゴミの除去 (2) 下諏訪「環境の日一斉清掃」参加 (3) 岡谷市「諏訪湖・河川一斉清掃」参加 諏訪市「春の全市一斉清掃」参加</p> <p>② 諏訪湖に関する学習活動に参加 ③ 手作業によるヒシ除去作業に参加 ④ 諏訪湖を綺麗にしちゃいましょう大☆作☆戦に協賛</p> <p>【流出水対策】</p> <p>① 土壌診断事業による適正施肥の推進 ② わたしの肥料による減肥の取組拡大 ③ ヒシ堆肥（すわこヒシパワー）販売 ④ 肥料・農薬等かけ流し防止 ⑤ 環境にやさしい農業への取組 ⑥ G A Pへの取り組み</p>	<p>① 全役職員 ② 職員 ③ 職員</p>	<p>① 役職員全員*が環境整備に参加 （*諏訪湖周に勤務または居住） ②～④ 要請に対応</p> <p>② 個人単位施肥設計 オリジナル肥料取扱増 ④ 水稻指導会による止め水管理の徹底 ⑤ J A助成（水稻 レス50+カバークロープ） ・フェロモントラップの情報発信で適期防除を推進 ⑥ 指導会開催による生産者への理解促進</p>	
諏訪湖漁業協同組合	<p>① 漁場環境保全対策 漁場環境の回復に向け、ヒシ除去、清掃活動などの取組を行う。</p> <p>② 食害軽減対策 ブラックバス・ブルーギル等の外来魚及びカワアイサ・カワウ等の魚食性鳥類対策として外来魚駆除や魚食性鳥類の追払いを実施する。 ドローンの活用等による新たな追払い方法の試行等を行って、鳥類による食害への新たな対応策について検討するとともに、魚食性鳥類の生態調査を実施し、効果的な対応策についても検討をすすめる。</p> <p>③ IoT を用いた諏訪湖水質観測プロジェクト（Suwa Smart Society 5.0）</p>	<p>①組合員</p> <p>②組合員</p> <p>③(株)旭、諏訪市産業連携推進室 信大 他</p>	<p>①漁場の整備 ・ヒシ除去 ・清掃活動 アダプトプログラムによる担当区間の清掃各船着場の清掃・草刈・ヒシ除去等 砥川河口河川敷の草刈 浮遊ゴミ・沈木除去</p> <p>②(1)外来魚駆除 ・刺網や電気ショック船を用いた駆除作業。 (2)魚食性鳥類追払い (3)魚食性鳥類対策手法の検討</p> <p>③ 水質観測プロジェクト ・測定機器及び体制の確立 ・信大とのデータ連携による検証</p>	
諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト	<p>・他の団体等とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施(6月、8月9月、10月)</p> <p>・湖畔及び市内河川清掃(ゴミ拾い)</p> <p>・諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し。 【水郷の街】として、その復活の可能性を探る。 ・2年目の「諏訪湖の日」のイベントも何か企画したい。</p>	<p>漕ぎあるきプロジェクトメンバー NPO 法人絆 JAPAN</p>	<p>湖周小河川の清掃活動などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者と共に、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街・学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊コースとして新たなアクティビティの創出を探る。 ※河川管理者との連携・意識の共有を持ちたい。</p>	<p>我々の構想を提案できる、河川管理者との話し合いの場を設けて欲しいです。</p>

構成員名	令和2年度活動計画			構成員へメッセージ																					
	活動の内容及び実施予定時期	参集者・連携団体	目標・実施内容等																						
下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	① 湖岸清掃：4月～3月（12回） ・毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う。 また、町による町内一斉清掃活動へも協力。（5月、10月） 【4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 ② 水辺のごみ調査：4月～11月（6回） ・湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する。 【4月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 ② アレチウリの除去作業：4月～9月（6回） ・湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行う。 【4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 ④ 講演会の開催 ・下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会の40周年記念事業として諏訪湖浄化や河川のごみ問題を考える講演会を開催予定。 ⑤ 小学生に対する環境学習 ・小学生に対する環境学習を実施し、身近な環境について学んでもらう。 ⑥ 諏訪湖クリーン祭の開催：8月22日 ・各団体によるブース展示、湖上観察会や親と子のボート教室などを通して、参加者が諏訪湖に親しむイベントを開催。	① ・②・③・④ 下諏訪町民、湖浄連会員等 ⑤ 下諏訪町内小学生 ⑥ 下諏訪町民、湖浄連会員、各種団体等	① 諏訪湖に漂着したごみを拾うことで、環境美化及び景観の保持につなげる。 ② 清掃参加者でグループを作り、湖岸清掃で拾ったごみの種類と量を記録する。継続して実施することで、ごみの多い場所や時期、種類など諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料とする。 ③ 湖岸清掃に合わせてアレチウリの除去を行うことで在来種を守り、生態系の保全につなげる。 ④ 諏訪湖に関する講演会を通して、多くの人にごみ問題について考えてもらう機会とする。 ⑤ ごみが環境へ与える影響を学び、実際のごみ拾い体験やグループでのまとめを通して、ごみ問題についての理解を深めてもらう。 ⑥ ブース展示や様々な催しを通して、参加者に楽しみながら諏訪湖とふれあいを持ち、諏訪湖に親しんでもらう。	今年度、下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会（湖浄連）は設立40周年を迎えます。40年の活動の支援・協力をいただきました大勢の皆さんに感謝申し上げます。 40年前と諏訪湖・ごみの様子は変化していますが、私たちの活動の目的は変わりません。 これからの活動が、美しい諏訪湖を次の世代へ受け継がれていく礎になるように活動を進めていきます。																					
諏訪湖クラブ	① ヒシ除去作業への協力（長野県の設定時期） ② 全国一斉水質調査に参加（世界環境デー6月3日、諏訪湖・天竜川水系30地点を担当。「信州水環境マップネットワーク」による長野県内全域の水質状況マップを作成。 ③ 諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局に参加、事務局会議に出席（2か月に1回） ④ 諏訪湖浄化関連事業：ナノバブルを利用した諏訪湖の浄化実験の実施 （平成29～30年度）結果を参考にして、沿岸域での水質・底質浄化計画を策定し、関係自治体、関連民間企業の協力を得て実施に向けての作業を行う。 ④ 理事会（毎月1回）の開催と年1回の総会開催	① 若干名 ② 8名＋長野県内30団体 ③ 事務局会議4名参加、諏訪湖通信編集2名 ④ 会員10名、関連自治体、民間企業 ⑤ 理事会は毎回10名前後が出席	① ヒシの繁殖現状を把握、課題を理解 ② 全国運営委員会に長野県代表として参加、長野県内の水質ネットを運営、約30団体により、約380地点での測定を行い、長野県水環境マップを作製する。結果は各地の環境フェアにて公開、参加者の拡大を図る。 ③ 毎回の事務局会議で推進会議の運営について意見交換し、毎月発行の「諏訪湖通信」編集に協力、諏訪湖に関わる情報を紹介する ④ 昨年度までの、湖水の上下循環システムの手法とナノバブル利用の有効性、水中カメラによる現場状況確認の有効性等の成果を基礎にして、現実の諏訪湖浄化への適用課題を整理し、諏訪湖沿岸域浄化への現実的適用案を策定、提案する。 ⑤ 理事会は拡大理事会として会員の参加は自由とし、会員以外の出席もあり、地域の課題等について意見交換を行い、他団体、地域自治体との協働活動への参加を進めている	現在の取組の中心は諏訪湖のさらなる浄化への協力として公民協力による浄化活動の推進手法の提案である。 諏訪湖創生ビジョンが掲げている「泳ぎたくなる諏訪湖」実現へ向けての具体的な提案と協働ができることを期待している。 諏訪湖浄化が単なる湖の浄化活動ではなく、諏訪地域のまちづくりの一環として行われることを常に念頭に置いて進めていきたい。																					
諏訪湖白鳥の会	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">活動日</th> <th style="width: 60%;">活動内容（横河川河口）</th> <th style="width: 30%;">人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2.5.17</td> <td>アレチウリ抜き取り、ゴミ拾い</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>2.6.21</td> <td>草刈り、ゴミ拾い</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>2.8.23</td> <td>草刈り、ゴミ拾い</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>2.10.18</td> <td>草刈り、ゴミ拾い</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>2.10.28</td> <td>草刈り</td> <td>7人（他に県・市数人）</td> </tr> <tr> <td>2.11.中旬～</td> <td>白鳥の観察、記録～3.2.下旬まで</td> <td>毎朝1～2人</td> </tr> </tbody> </table>	活動日	活動内容（横河川河口）	人数	2.5.17	アレチウリ抜き取り、ゴミ拾い	5人	2.6.21	草刈り、ゴミ拾い	5人	2.8.23	草刈り、ゴミ拾い	5人	2.10.18	草刈り、ゴミ拾い	7人	2.10.28	草刈り	7人（他に県・市数人）	2.11.中旬～	白鳥の観察、記録～3.2.下旬まで	毎朝1～2人	左記のとおり	白鳥飛来地の環境整備により、湖岸来訪者に良好な景観を提供し、諏訪湖への理解を深めてもらう。	
活動日	活動内容（横河川河口）	人数																							
2.5.17	アレチウリ抜き取り、ゴミ拾い	5人																							
2.6.21	草刈り、ゴミ拾い	5人																							
2.8.23	草刈り、ゴミ拾い	5人																							
2.10.18	草刈り、ゴミ拾い	7人																							
2.10.28	草刈り	7人（他に県・市数人）																							
2.11.中旬～	白鳥の観察、記録～3.2.下旬まで	毎朝1～2人																							

構成員名	令和2年度活動計画			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施予定時期	参集者・連携団体	目標・実施内容等	
NPO 法人諏訪市セーリング協会	行事計画（既に中止となったものもありますが当初計画でありましたので一応掲載しておきます） 3月29日 協会所有クルーザー下ろし 4月12日 総会（コロナウィルスのためWEB上で実施） 6月～10月 マンスリーレガッタ 6月13日～14日 ソリング級東日本選手権大会 6月19日～21日 北信越インターハイ予選（中止） 7月2日～3日 諏訪湖水草取り作業 7月22日水難救助訓練（中止） 8月 長野県競技力向上きらきらっ子体験試乗会 8月 諏訪湖水草取り作業 8月14日～15日 湖上花火大会警備（中止） 9月5日 新作花火競技（中止） 10月10日 諏訪市スポーツ祭開会式及びヨット競技大会 10月 諏訪湖浮遊物回収作業 11月1日 クラブ対抗ヨットレース及び協会所有クルーザー陸揚げ	ヨットジャンボリー参加募集定員50名 水草取り、ヒシ取り、浮遊物回収（県及び諏訪市との連携協力）	元気づくり支援金活用藻刈舟の活用により、より多くの住民にヒシ刈り等体験を行って頂く。	近年、自然災害が多く発生しており諏訪湖の推進は年々浅くなってきている。ヒシの大量繁茂による刈り取りも重要な課題あるが、早期に浚渫の再開を求めます。尚、当NPO法人として管理運営できる藻刈船の配備の検討を毎年建設事務所をお願いしております。
美サイクル茅野	上川アダプトプログラムに参加し、上川流域の河川清掃及び草刈り等を実施。 第1回 令和2年4月 第2回 令和2年7月 第3回 令和2年10月	上川アダプトプログラムに登録された市内企業、団体等		諏訪湖及びその周辺のごみが少しでも減少し、きれいな諏訪湖にするための活動を継続していくことが必要であると思います。
諏訪地区労働者福祉協議会	今年度も、例年と同様、諏訪湖創生ビジョン推進会議をはじめ、ヒシ取り作業、水草学習会など、なるべく多くの機会をとらえて参加していく予定。			
（一社）諏訪観光協会	諏訪湖初日の出号の運行 令和3年1月1日 実施に関しては、現在関係者で協議中。			
諏訪湖ロータリークラブ	① 4月26日（日） 本年度で17年目になる下諏訪中学校生徒（1年生～3年生50名）と諏訪湖をきれいにするための里山整備事業「ブナの木植樹」で、山（里山）が荒れると、川が荒れ、諏訪湖が汚れてしまうことを学習し、きれいな水を作るため、保水力の高いブナを植樹し、諏訪湖を守っていることを理解してもらう。 【新型コロナの問題のため中止】 ② 5月24日（日） 2市1町で行われる環境の日に諏訪湖清掃を下諏訪中学校の生徒と一緒にい諏訪湖に流れ着くごみについて考える。どんなごみがあるのか？またどうしたらなくすことができるのか？を話し合う場を設け、意見交換と諏訪湖で朝食のおにぎりを食べる。 【新型コロナの問題のため中止】 ③ 8月22日（土） 第39回諏訪湖クリーン祭りに合わせ、湖上観察会を開催。我々のクラブ会員が講師となって諏訪湖の成り立ち・歴史・生物・魚・環境・曾根遺跡などの話を船上で学習する。乗船者の子どもたちに受講認定証を渡す。 ④ 9月26日（土） アダプトプログラム諏訪湖清掃とともに下諏訪町湖浄連の環境調査に協力をする。 ⑤ 12月13日（日） アダプトプログラム諏訪湖清掃			

構成員名	令和2年度活動計画			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施予定時期	参集者・連携団体	目標・実施内容等	
	⑥ 日程未定 新型コロナの問題において今までのような次世代とともに清掃活動や勉強会を実施できなくなりました。新しいタイプの事業を企画実施していきたいと思えます。			
建設業協会 諏訪支部	・河川愛護活動（諏訪湖アダプトプログラム）の実施 令和2年6月、8月、10月 その他、会員企業によるアダプトプログラムの実施 ・諏訪湖創生ビジョン推進会議によるヒシ除去作業への参加	・河川愛護活動への参加者は延べ25名程度 ・推進会議によるヒシ除去作業への参加者は前年並み	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化	
諏訪湖ライオンズクラブ	① 10月1日諏訪湖創生ビジョン参加 ② 3月環境保全事業	諏訪湖ライオンズクラブ会員ならびに諏訪地域の青少年とともに参加予定		
一般社団法人 大昔調査会 曾根遺跡研究会	(1) 「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド」作成 「日本遺産：星降る中部高地の縄文世界」を構成する文化財（遺跡・史跡）及び周辺観光スポットを紹介するウォーキングガイド作成事業（3月末完成予定） ⇒ 市民の学習や観光客の見学等に活用 (2) 「すわ大昔フォーラム」諏訪の歴史・考古学講座（諏訪市博物館・ふるさと文化を語り継ぐ会と共催）	(1) ウォーキングガイドの原案作成のため、会員・市民が参加する。 （10名×6市町村分） (2) 「すわ大昔フォーラム」 諏訪の歴史・考古学講座（諏訪市博物館・ふるさと文化を語り継ぐ会と共催） （年6回×平均市民70名）	(1) 「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド」作成・完成→6市町村などに配布（3月末予定） ⇒ 市民の学習や観光客の見学等に活用 (2) 現在、諏訪市博物館と共催するイベントはすべて中止となっている。再開できる時期になれば、フォーラム等の開催方法を根本的に見直した上で積極的に実施していきたい。	・諏訪湖の保全や市民による学習に際して、湖底「曾根遺跡」や、諏訪湖周辺の遺跡・史跡の存在を意識し、明確化したいと思っています。 ・歴史、文化系のイベントでお手伝いできることがあればご連絡ください。
株みのり建設 環境事業部	ヒシと周辺地域の雑草や霧ヶ峰のススキ等の刈草を用い、持続可能な循環型社会の実現に向けた研究を実施。 通年：食品製造会社からの動植物性残さ、学校給食などの生ごみ、地域の草木類や牛ふんを原料にした堆肥づくり。 前期：境小学校のみのり建設見学 夏期：ヒシの受入、堆肥化 8月・9月：JAファームカレッジの実施 10月：諏訪市エコフェスタ参加	地域の子供達、農業者、環境活動参加者	諏訪湖の有機物資源の農地還元。	
諏訪信用金庫	・河川愛護活動（諏訪湖アダプトプログラム）の実施 令和2年5月9日（中止）、6月20日（中止）、10月3日 ・諏訪湖一斉清掃への参加 5月24日（中止）、10月18日	・金庫及び関連会社の職員 ・本年度新入職員11名及び総務部職員	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化（下諏訪町砥川河口～十四瀬川河口） ・諏訪湖一斉清掃への参加による諏訪湖浄化に対する意識向上	

構成員名	令和2年度活動計画			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施予定時期	参集者・連携団体	目標・実施内容等	
あってもいい な夢工場 湖 の驛プロジェ クト	<ul style="list-style-type: none"> ・人工渚 水辺づくり（岡谷市湊） コロナの状況により、秋ごろに実施予定 小石等の移動作業（以降毎週日曜日に作業を行う予定） イベント（マス・うなぎの放流、つかみ取り）を行う予定 <p>○元気づくり支援金事業 諏訪湖ストーリー作成（地域学生、住民（湊））とのワークショップ 開催 （10月予定。コロナの状況による。）</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの夢を叶えよう！とスタートし4年、ボランティア活動で大人自身が楽しみ喜びに発展し、盛り上がっている。また、各方面から賛同や励ましの声が寄せられるようになった。特に人工渚の活用について関心が強まって参りました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖で水遊びしたい。泳ぎたい…との子供の声沢山きかれて参りました。今取り組んでいる人工渚から他にも広がってくれればと願っています。 県にはもう一度見直しをし、子どもの夢を叶えられる渚と一緒に取り組んでほしい。 ・釜口水門の舟通し活用については、今後ご協力をよろしくお願い致します。 ・江戸時代から明治初期に諏訪湖・天竜川に関連した歴史上の自然、文化、人物が多く存在しておりました。 天竜川の源流には弁天島にまつわる弁財天【湖の神と川の神（竜神）】があり、葛飾北斎の富嶽三十六景からも美しい諏訪湖、弁天島撤去に人生を捧げた伊藤五六郎や天竜川を利用し、水車で電力をまかない発展した養蚕業。広大な諏訪湖の中でも天竜川の果たしてきた役割を私達はまだまだ活かし、守り切れていない現実があります。 ・神話にまつわる弁財天の存在どころか今や…。この祠の復活を視野に地域の方々に参画頂き、『湖之（うみの）語（かたり）』 諏訪湖ストーリー制作（昔話風）してみたい。 ・徐々に夢もふくらみ、「諏訪湖創生ビジョン」の一員として将来多くの人々が集う場所、まさに湖の驛プロジェクトとして発展し、日本中、世界中に発信していきたい。
一般社団法人 諏訪湖ミズベ リング振興協 会	<p>水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくり事業</p> <p>○〈令和2年度の取組〉※新型コロナウイルスの状況によって開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに対する野外イベントの在り方について ・ミズベリング諏訪湖ん談会の開催（講演会） 愛知県岡崎市「おとがワ！ンダーランド」取組実践者 岩ヶ谷氏を迎えて （株）水辺総研 代表 「ミズベリング」ディレクター岩本氏を迎えて ・諏訪市かわまちづくりへの協力 ・社会実験 （全国一斉の水辺で乾杯を実施 2020年7月7日7時7分） ・下諏訪町 アカスナテラスへの協力・参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミズベリングに興味のある方・一般参加者・事業者他行政関係 ・サポート ミズベリングプロジェクト事務局 	<ol style="list-style-type: none"> ① 河川敷地占有許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定の許可取得を目標に掲げ、賑わいのある魅力あるまちづくりのためのミズベリング会議の開催。水辺イベントの開催。 ② <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済活性化のための観光振興として水辺の新しい活用の可能性を考える ・水辺を楽しむ人。水辺でまちを変えたい人。ビジネスを作る人、やりたい人を増やす。 ・全国のミズベリングネットワークとの情報交換 	<p>新型コロナウイルスによる諏訪湖花火大会等の野外イベントの密をどうするのか今から検討が必要…新しい様式</p>

構成員名	令和2年度活動計画			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施予定時期	参集者・連携団体	目標・実施内容等	
長野県ボート協会	4/12 諏訪湖ロングレース（新型コロナウイルスの影響により中止） 5/9,10 信毎諏訪湖レガッタ（新型コロナウイルスの影響により中止） 8月 漕艇場周辺の水草除去 8月、10月 親と子のボート教室（下諏訪町漕艇協会主催事業への協力） 9/13 下諏訪レガッタ		各種ボート大会、イベントの開催により、諏訪湖とスポーツに親しむ機会を設ける。	
環境市民会議 おかや	①ヒシ除去体験事業 ②ヒシ除去作業への協力（諏訪湖創生ビジョン）	①市民 ②役員	①除去による貧酸素対策だけではなく、諏訪湖の現状を知る啓発活動として実施。	